

【東京理科大学】 World Innovation Leaders League (WILL) 主催

【目的】 WILLを通じて社会全体を変革する人材を育成する ～ 日本版アイビーリーグを目指して ～

アイビーリーグとは
アメリカの伝統ある私立大学8校からなるスポーツ
リーグ「アイビーリーグ」。
いずれの大学も長い歴史を誇り、世界的な知名度も
高く、明日の社会を担うエリートが学んでいる。

① 現在の課題

日本国内
・自然災害、物価高、医療問題、少子高齢化
大学の課外活動
・競技者人口の減少、部員数の不足、活動のマンネリ

② この状況を打破するためには

- ・社会全体を変革する人材、次世代リーダーの育成
- ・大学生が共鳴しあい、互いが持つリーダーシップや
フォロワーシップ能力に触れて高め合う場の提供
- ・大学生と機関や地域等の協働、連携できる場の提供

③ WILL人材の招集

WILL実行委員会

- ・東京理科大学(代表)
- ・東京大学
- ・早稲田大学

WILL参加学生 ※ソフトボール部

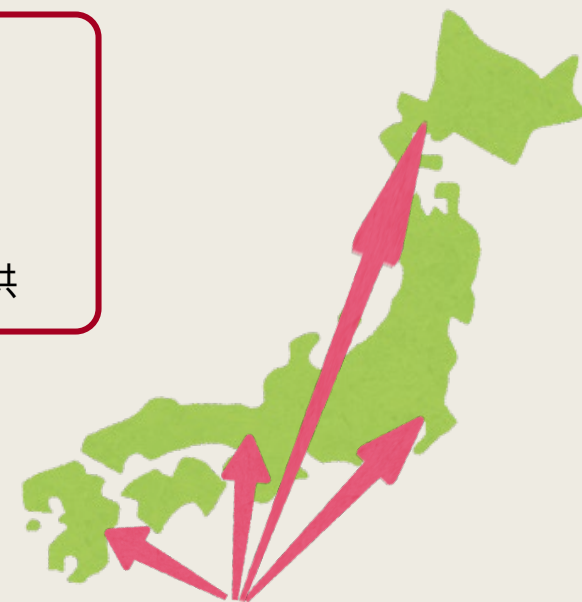
- ・東京理科大学
- ・東京大学
- ・早稲田大学
- ・大阪公立大学
- ・京都大学
- ・慶応義塾大学
- ・高崎経済大学
- ・北海道大学
- ・広島大学

④ WILLの開催 ～大学生へ経験・学びの場の提供～

開催 2026年3月（2泊3日）

会場 東京理科大学野田キャンパス

- 内容
- ① 参加者による中高生への指導教室 **地域連携**
 - ② 参加者による小学生への交流教室 **地域連携**
 - ③ 参加者による中高生への進路相談会 **機関連携(教育委員会)**
 - ④ 参加者と企業との交流会 **人材育成、機関連携**
 - ⑤ 参加者によるパネルディスカッション
(スポーツ傷害)の開催 **人材育成**
 - ⑥ 参加者による意見交換会(各大学の課題)の開催 **人材育成**
- ※2026年度は参加者を本学の他競技団体にも拡張する



⑤ 学びの拡散 → 各大学の課題解決へ

参加者が各大学に戻り、所属する体育
会(体育局)や他サークルへ情報共有、
組織としての課題克服、活性化への
パイロットスタディとなる